

命の連絡網の 伝達速度を上げる。

この連携が当たり前になった未来を想像してみませんか？
それは、一刻を争う脳卒中治療が病院到着後すぐに開始され、
早期回復に繋がる未来。多くの検査が必要でチーム医療が重要な
脳卒中治療には、職種間の連絡に伴うタスクが煩雑で治療開始に
遅れが生じやすいという課題があります。そこで藤田医科大学は、
すべての関係者が瞬時に情報共有でき、医療処置により専念する
ことで迅速に治療を行えるICTシステムを開発中。これは将来、
脳卒中専門医による遠隔診療の実現にも貢献できる技術で、心筋
梗塞など緊急性の高い他の疾患への応用も期待できる研究です。

救える力を、創りだす。



藤田医科大学



藤田医科大学医学部

脳卒中科

